

2024 年度自己点検・評価結果の報告について

早稲田大学は 2021 年度から毎年度 1 回、各学部・研究科において自己点検・評価を行い、その結果をもとに教育研究活動の改善・改革に努めることとしました。

具体的には、本学では、大学基準協会が定める点検・評価項目を使用して自己点検・評価を行うこととしています。そのうち教育に関わる基準 1 ～ 6 の中でも学部・研究科が点検・評価すべき項目に関する自己点検・評価の結果について、各評価の根拠資料とあわせて学部・研究科の自己点検・評価結果を評価する「大学点検・評価委員会」に報告することとしています。

これに加え、各学部・研究科での自己点検・評価結果について複数の目でチェックし、今後の改善への過程を明確にしていくことを目的として、2023 年度からは大学点検・評価委員会の委員によるピアレビューを行っています。ピアレビューの対象項目は、3 つのポリシーを基点とした PDCA サイクルの根幹となる内部質保証に関する項目（基準 2）、認証評価においても重視されている学修成果の可視化に関連する項目（基準 4）を中心に、学生の受け入れ方針に関連する項目（基準 5）とファカルティ・ディベロップメントに関連する項目（基準 6）の一部としています。

「2024 年度自己点検・評価チェックシート」は、各学部・研究科ごとに作成し提出されたものです。各学部・研究科における自己点検・評価の結果およびピアレビュー等の評価も踏まえて、大学点検・評価委員会としての最終評価を付しています。なお、今年度よりピアレビューおよび大学点検・評価委員会での評価の際には、評価者の負担軽減、評価の公平性を図る観点から評価基準ごとに詳細を定めた「評価のポイント」を導入しました。このため、各学部・研究科での取り組みが昨年と同じであっても、この新たな「評価のポイント」に照らし合わせて厳格な評価を実施することで昨年度より厳しい評価結果となっている場合がありますが、これは各学部・研究科の取り組みが後退したという事ではありません。むしろ、各学部・研究科がこれまで継続して取り組んできた内容を、さらに質の高い改善へとつなげるための取り組みになります。また、大学点検・評価委員会は、この評価結果を通じて見受けられた課題について、本学の内部質保証の推進を担う教務担当教務主任会に報告します。教務担当教務主任会では、報告された課題について、各学部・研究科に対して改善方針を提案します。

※自己点検・評価チェックシート、ピアレビューのそれぞれの対象項目について、下表をご参照ください。

基準	点検・評価項目	内容	自己点検・評価 チェックシート 対象	ピアレビュー 対象
基準 1 理念・目的	点検・評価項目①	大学の理念・目的を適切に踏まえ、学部・研究科の目的を適切に設定しているか。	○	—
	点検・評価項目②	学部・研究科の目的を教職員及び学生に周知し、社会に対して公表しているか。	○	—
	点検・評価項目③	大学の理念・目的、各学部・研究科における目的等を実現していくため、大学として将来を見据えた中・長期の計画その他の諸施策を設定しているか。	—	—
基準 2 内部質保証	点検・評価項目①	内部質保証のための方針及び手続を定めているか。	○	○
	点検・評価項目②	内部質保証の推進に責任を負う全学的な体制を整備しているか。	—	—
	点検・評価項目③	方針及び手続に基づき、内部質保証システムは有効に機能しているか。	○	○

	点検・評価項目④	教育研究活動、自己点検・評価結果、財務、その他の諸活動の状況等を適切に公表し、社会に対する説明責任を果たしているか。	—	—
	点検・評価項目⑤	内部質保証システムの適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。	—	—
基準 3 教育・研究組織	点検・評価項目①	大学の理念・目的に照らして、学部・研究科、附置研究所、センターその他の組織の設置状況は適切であるか。	—	—
	点検・評価項目②	教育研究組織の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。	—	—
基準 4 教育課程 ・学習成果	点検・評価項目①	授与する学位ごとに、学位授与方針を定め、公表しているか。	○	—
	点検・評価項目②	授与する学位ごとに、教育課程の編成・実施方針を定め、公表しているか。	○	—
	点検・評価項目③	教育課程の編成・実施方針に基づき、各学位課程にふさわしい授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成しているか。	○	○
	点検・評価項目④	学生の学習を活性化し、効果的に教育を行うための様々な措置を講じているか。	○	○
	点検・評価項目⑤-1	成績評価、単位認定を適切に行っているか。	○	○
	点検・評価項目⑤-2	学位授与を適切に行っているか。	○	○
	点検・評価項目⑥	学位授与方針に明示した学生の学習成果を適切に把握及び評価しているか。	○	○
	点検・評価項目⑦	教育課程及びその内容、方法の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。	○	○
基準 5 学生の受け入れ	点検・評価項目①	学生の受け入れ方針を定め、公表しているか。	○	—
	点検・評価項目②	学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学者選抜の制度や運営体制を適切に整備し、入学者選抜を公正に実施しているか。	○	○
	点検・評価項目③	適切な定員を設定して学生の受け入れを行うとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理しているか。	○	—

	点検・評価項目④	学生の受け入れの適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。	○	—
基準 6 教員・教員組織	点検・評価項目①	大学の理念・目的に基づき、大学として求める教員像や各学部・研究科等の教員組織の編制に関する方針を明示しているか。	○	—
	点検・評価項目②	教員組織の編制に関する方針に基づき、教育研究活動を展開するため、適切に教員組織を編制しているか。	○	—
	点検・評価項目③	教員の募集、採用、昇任等を適切に行っているか。	○	—
	点検・評価項目④	ファカルティ・ディベロップメント（F D）活動を組織的かつ多面的に実施し、教員の資質向上及び教員組織の改善・向上につなげているか。	○	○
	点検・評価項目⑤	教員組織の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。	○	—

以上